

平成29年県の施策に関する県民意識調査結果(概要)

■調査の概要■

1 調査の目的

「いわて県民計画」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的とする。

2 調査の概要

- ① 調査対象 県内に居住する18歳以上の男女
- ② 調査対象者数 5,000人
- ③ 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- ④ 調査方法 設問票によるアンケート調査(郵送法)
- ⑤ 調査時期 平成29年1～2月
- ⑥ 調査項目
 - ア 生活全般の満足度
 - イ 「いわて県民計画」の7つの政策に関連する46項目に係る重要度、満足度について
 - ウ 県民の普段の行動について(医療機関の役割分担認知度等)
 - エ 「いわて県民計画」の進め方等についての意見(幸福度)
- ⑦ 有効回収率 68.4%(3,422人/5,000人)
- ⑧ 回答者の属性

【男女別】	回答者数	割合
男性	1,450	(42.4)
女性	1,907	(55.7)
不明	65	(1.9)

【居住地別】	回答者数	割合
県央広域振興圏	976	(28.5)
県南広域振興圏	1,039	(30.4)
沿岸広域振興圏	821	(24.0)
県北広域振興圏	586	(17.1)

【年齢別】	回答者数	割合
18～19歳	47	(1.4)
20～29歳	203	(5.9)
30～39歳	330	(9.7)
40～49歳	506	(14.8)
50～59歳	617	(18.0)
60～69歳	838	(24.5)
70歳以上	822	(24.0)
不明	59	(1.7)

【職業別別】	回答者数	割合
自営業主	276	(8.1)
家族従業者	149	(4.4)
会社役員・団体役員	190	(5.5)
常用雇用者	965	(28.2)
臨時雇用者	421	(12.3)
学生	67	(2.0)
専業主婦(主夫)	449	(13.1)
無職	712	(20.8)
その他	117	(3.4)
不明	76	(2.2)

()内は%

3 用語の解説

重要度(平均) : 「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

満足度(平均) : 「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

ニーズ度 : 重要度(平均) - 満足度(平均)

4 その他

本調査結果は、下記の調査統計課ホームページからダウンロードできます。

<http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/top.html>

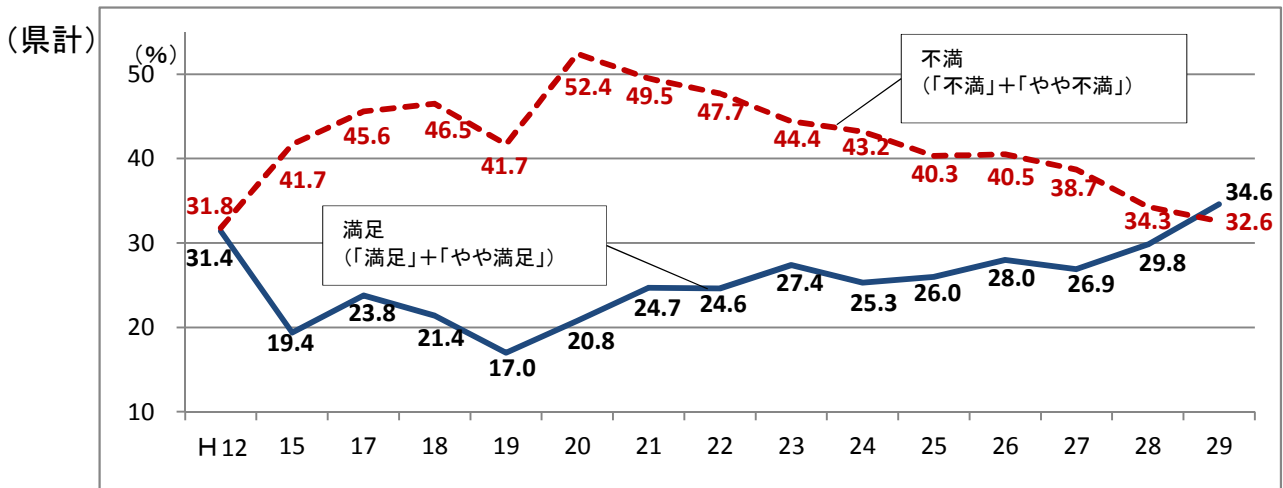


■ 調査結果の概要 ■

問1 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

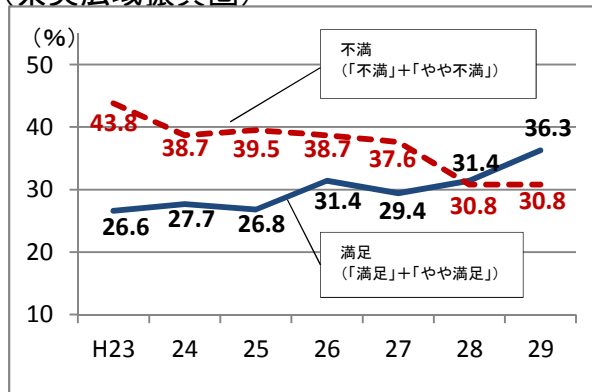
満足の割合は過去最高、満足が不満を上回る

- 県計では、満足（「満足」＋「やや満足」）の割合が34.6%と平成12年の調査開始以来過去最高となっており、不満（「不満」＋「やや不満」）の割合32.6%を2.0ポイント上回っている。
- また、調査対象が20歳以上だった前回と比較すると、満足の割合は29.8%から4.8ポイント上昇し、不満の割合は34.3%から1.7ポイント低下し、満足上昇度が不満低下度を上回っている。
- いずれの広域振興圏でも、満足が上昇して過去最高となっている一方、不満が低下しており、特に、県央では5.5ポイント、県南では0.7ポイント満足が不満を上回っている。

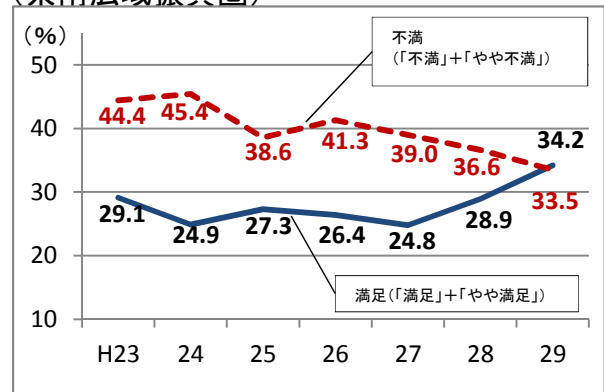


注) 今回(平成29年)調査から、抽出に使用する選挙人名簿登録年齢に合わせ、調査対象年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げた。

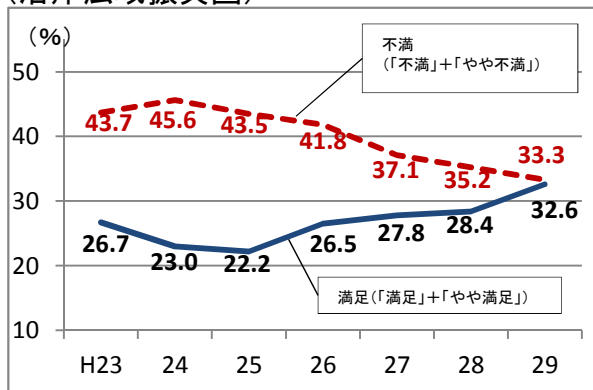
(県央広域振興圏)



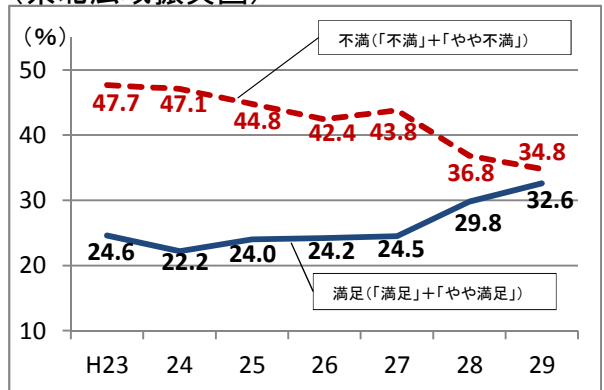
(県南広域振興圏)



(沿岸広域振興圏)



(県北広域振興圏)



問2 あなたの暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要と考えますか。

あなたの現在の暮らしからみて、調査項目の状態についてどれくらい満足していますか。

【重要度】

- 重要度の高い項目は、「適切な医療体制」、「交通事故の少ない社会づくり」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」となっている。
- 一方、「海外での県産品の販路拡大」、「外国人も暮らしやすい地域社会」、「地域や学校での文化芸術活動」などの項目が重要度が低くなっている。

重要度が高い項目

順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
1	1	③	14	適切な医療体制
2	3	④	20	交通事故の少ない社会づくり
3	2	③	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり
4	5	④	19	犯罪への不安の少ない社会づくり
5	6	⑦	42	災害に強く安心して暮らせる県土

重要度が低い項目

順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
46	46	①	7	海外での県産品の販路拡大
45	45	⑤	36	外国人も暮らしやすい地域社会
44	44	⑤	35	地域や学校での文化芸術活動
43	41	②	12	活力ある農山漁村の形成
42	43	④	24	市民活動へ参加しやすい社会

※項目は設問文を要約して記載している。(以下、同様)

【満足度】

- 満足度の高い項目は、「ごみ減量やリサイクルの定着」、「県出身スポーツ選手の活躍」、「犯罪への不安の少ない社会づくり」となっている。
- 一方、「安定した就職環境」、「商店街のにぎわい」、「農林水産業の担い手確保」などの項目が満足度が低くなっている。

満足度が高い項目

順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
1	1	⑥	39	ごみ減量やリサイクルの定着
2	2	⑤	37	県出身スポーツ選手の活躍
3	5	④	19	犯罪への不安の少ない社会づくり
4	4	⑥	40	自然環境を大切に生活
5	9	④	22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会

満足度が低い項目

順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
46	46	①	8	安定した就職環境
45	44	①	5	商店街のにぎわい
44	45	②	9	農林水産業の担い手確保
43	43	①	2	次世代を担う産業人材育成
42	42	①	6	中小企業の経営力の向上

【ニーズ度】

- ニーズ度の高い項目は、「安定した就職環境」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」、「安心な子育て環境整備」となっている。
- 一方、「県出身スポーツ選手の活躍」、「地域や学校での文化芸術活動」、「外国人も暮らしやすい地域社会」などの項目がニーズ度が低くなっている。

ニーズ度が高い項目

順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
1	1	①	8	安定した就職環境
2	2	③	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり
3	3	③	16	安心な子育て環境整備
4	6	①	5	商店街のにぎわい
5	4	②	9	農林水産業の担い手確保

ニーズ度が低い項目

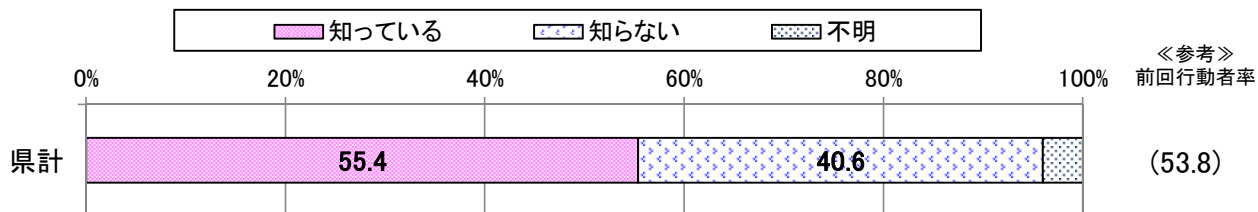
順位	(参考) 28年 順位	7つの 政策	番号	項目
46	45	⑤	37	県出身スポーツ選手の活躍
45	46	⑤	35	地域や学校での文化芸術活動
44	44	⑤	36	外国人も暮らしやすい地域社会
43	41	①	7	海外での県産品の販路拡大
42	42	④	24	市民活動へ参加しやすい社会

7つの政策

- ①: 産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～
- ②: 農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～
- ③: 医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～
- ④: 安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～
- ⑤: 教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～
- ⑥: 環境～「環境王国いわて」の実現～
- ⑦: 社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～

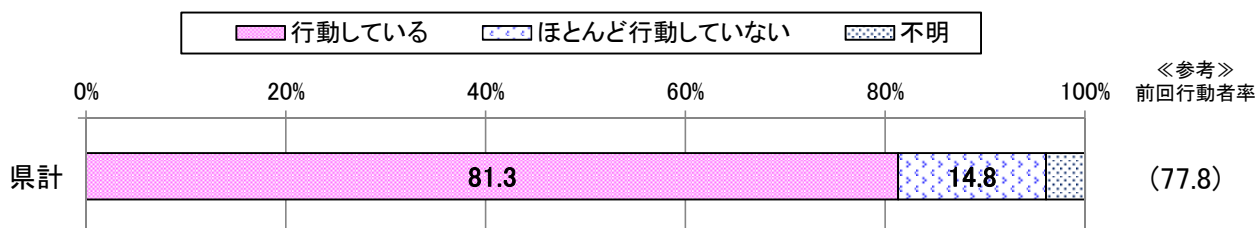
問3-1 大きな病院と診療所(開業医)の役割分担について知っていますか。

○ 大きな病院と診療所(開業医)の役割分担について知っている人の割合は55.4%となっている。

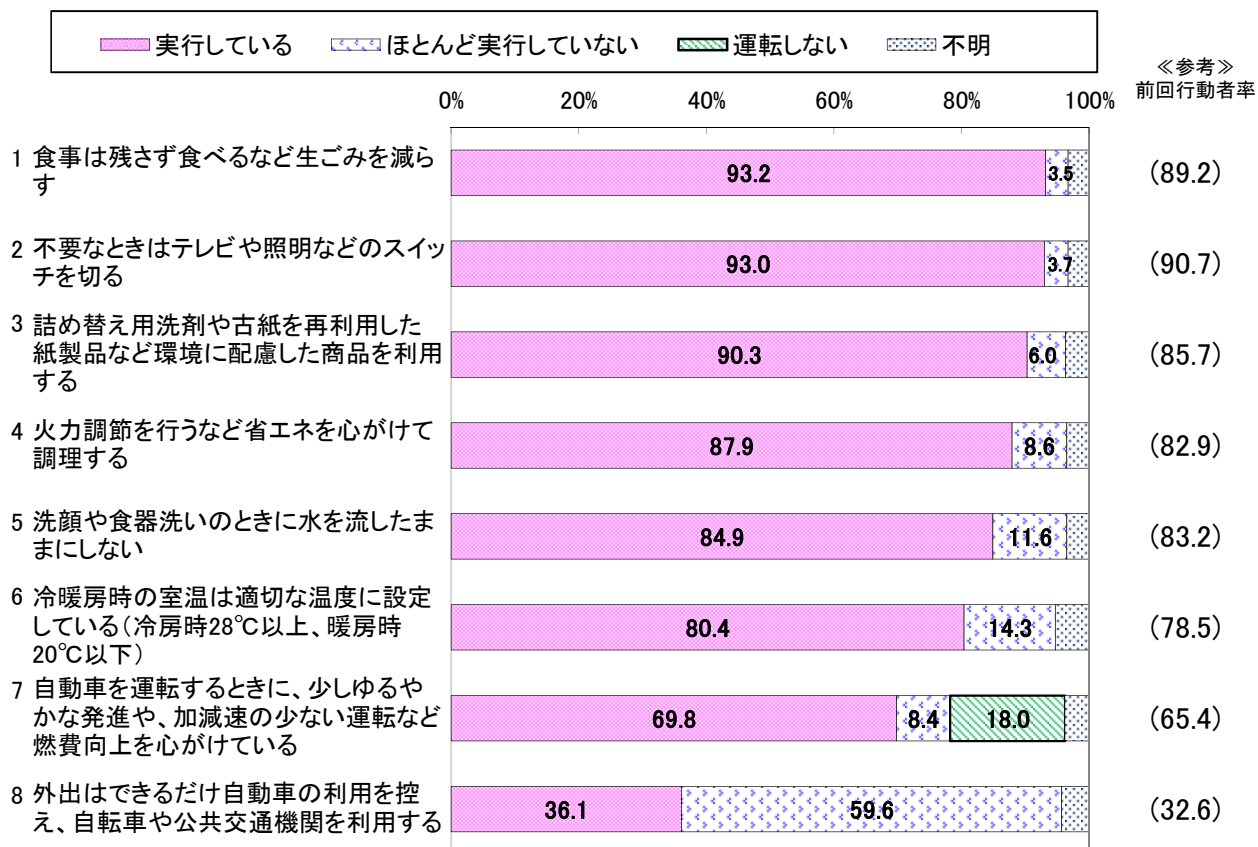


問3-2 地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか。

○ 地球温暖化防止のための行動に努めている人の割合は、各調査項目の平均で81.3%となっている。

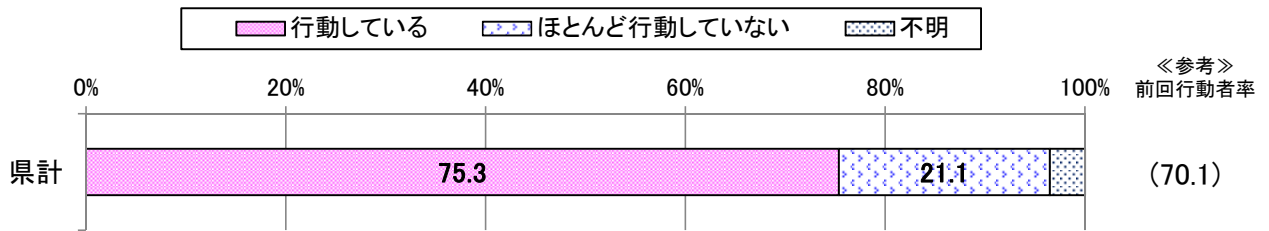


○ 行動の内容は、「食事は残さず食べるなど生ごみを減らす」が93.2%と最も多く、次いで「不要なときはテレビや照明などのスイッチを切る」が93.0%、「詰め替え用洗剤や古紙を再利用した紙製品など環境に配慮した商品を利用する」が90.3%となっている。

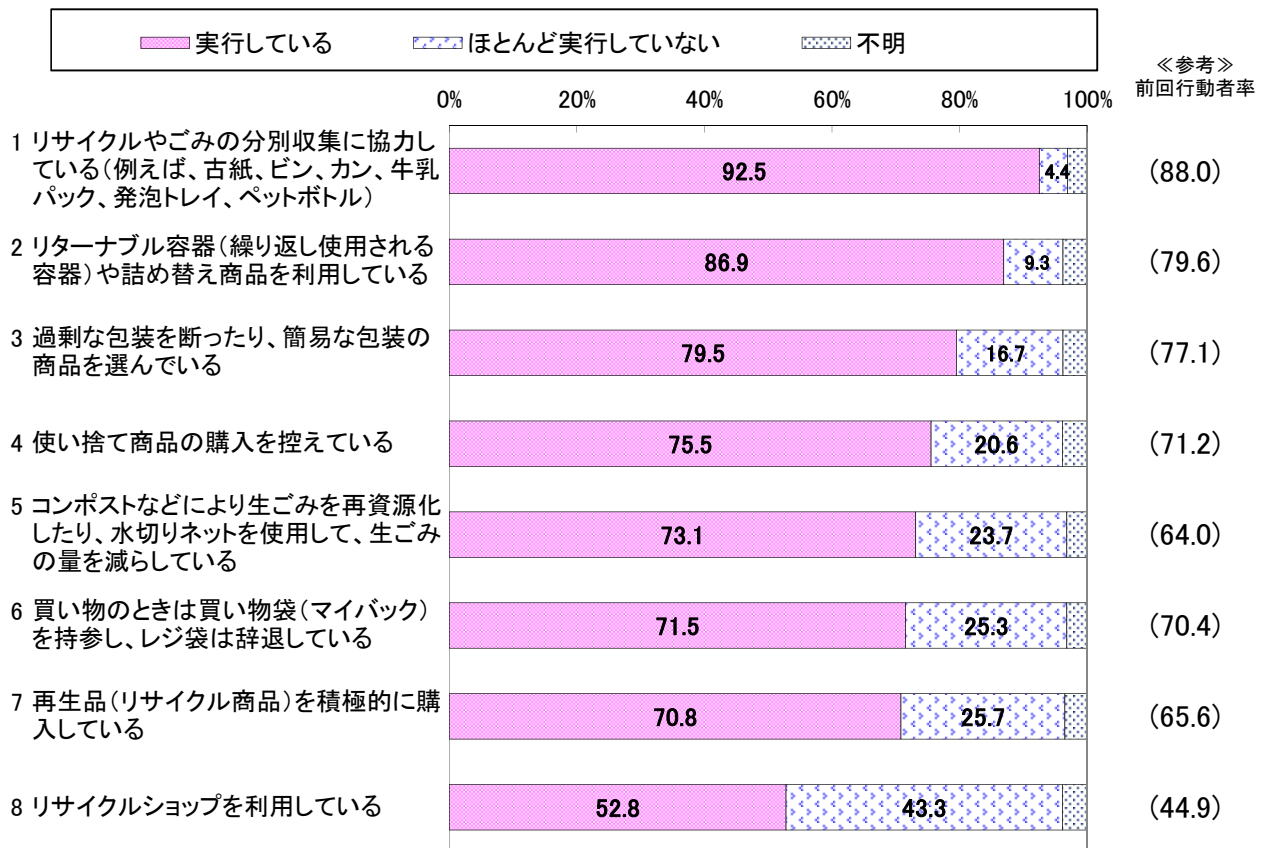


問3-3 ごみの減量化のため、普段どのような行動に努めていますか。

○ ごみの減量化などのための行動に努めている人の割合は、各調査項目の平均で75.3%となっている。



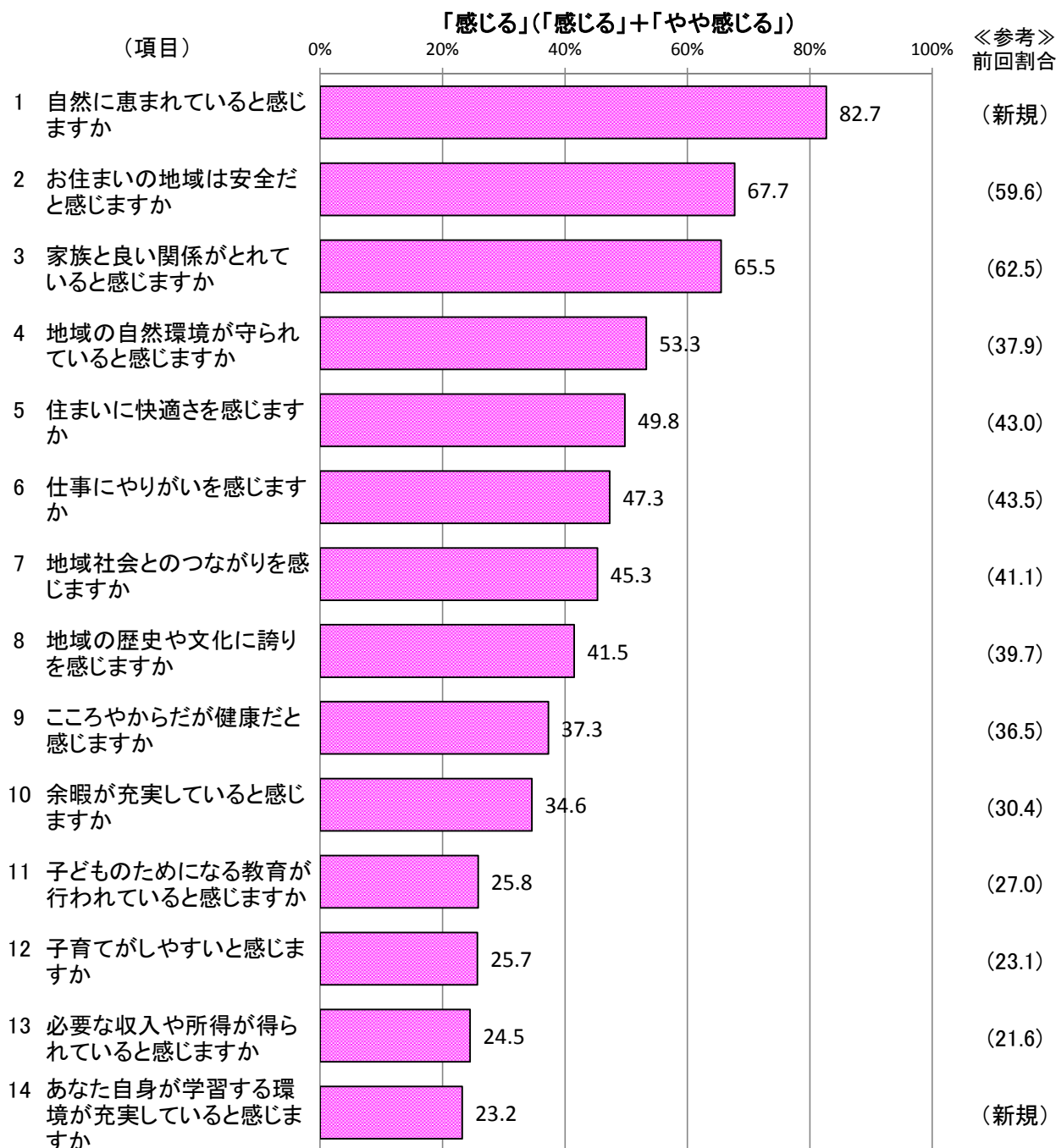
○ 行動の内容は、「リサイクルやごみの分別収集に協力している(例えば、古紙、ビン、カン、牛乳パック、発泡トレイ、ペットボトル)」が92.5%と最も多く、次いで「リターナブル容器(繰り返し使用される容器)や詰め替え商品を利用している」が86.9%、「過剰な包装を断ったり、簡易な包装の商品を選んでいる」が79.5%となっている。



問4 県では、“私たちが実現していきたい岩手の未来”を創っていくため、「希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問4-1 現在のあなたの実感について、おたずねします。

○「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が高いのは、「自然に恵まれていると感じますか」の82.7%、「お住まいの地域は安全だと感じますか」の67.7%、「家族と良い関係がとれていると感じますか」の65.5%となっている。

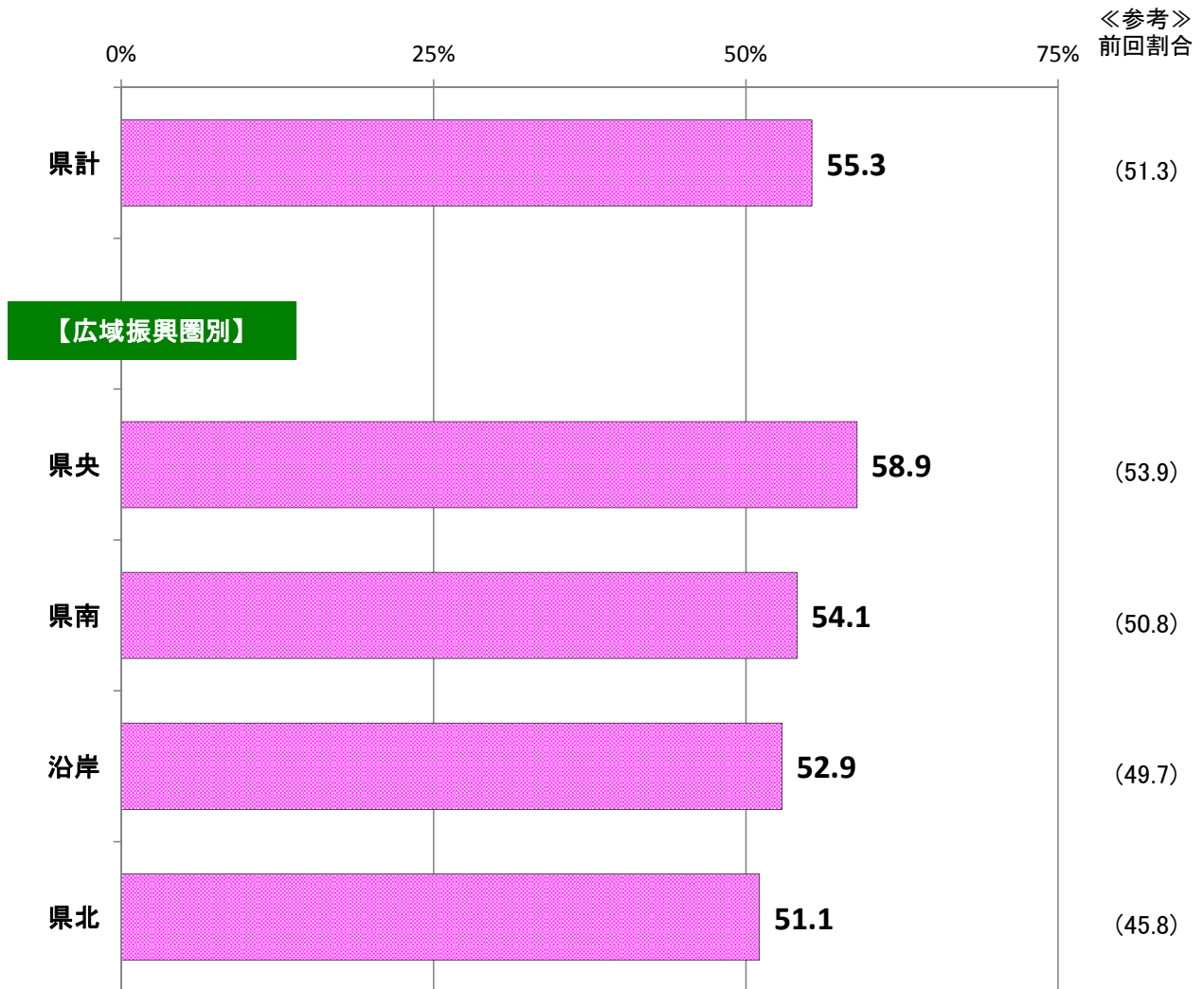


問4-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

幸福が約55%(55.3%)、全ての広域振興圏で50%以上

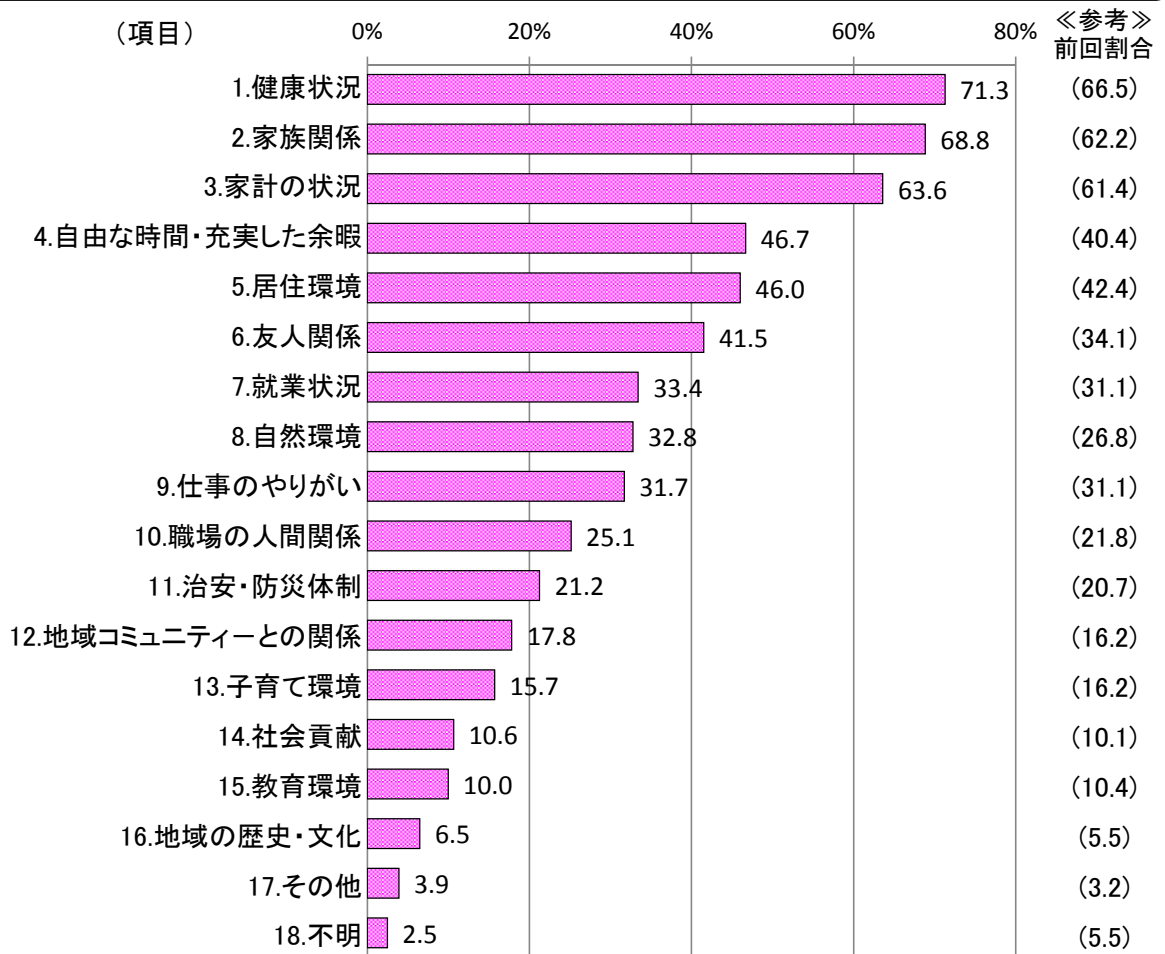
- 県計では、幸福の割合は55.3%となっており、前回と比較すると4.0ポイント上昇している。
- 広域振興圏別に前回と比較すると、幸福の割合は県央では5.0ポイント、県南では3.3ポイント、沿岸では3.2ポイント、県北では5.3ポイント上昇し、全ての広域振興圏で幸福が50%以上となっている。

幸福(「幸福」+「やや幸福」)



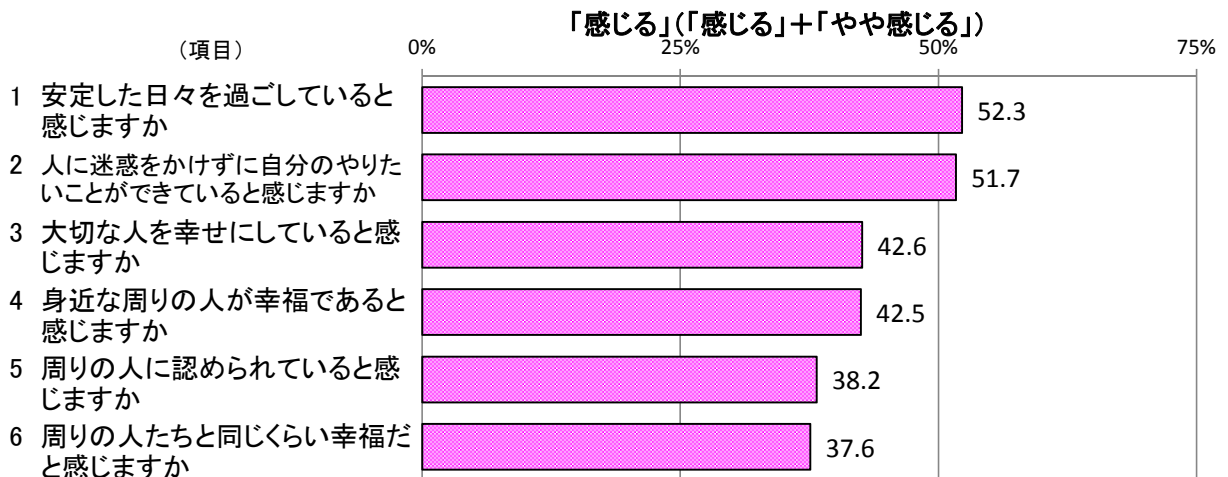
問4-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。

- 幸福かどうか判断する際に重視すると回答した人の割合が高いのは、「健康状況」の71.3%、「家族関係」の68.8%となっている。



問4-4 あなたの周りの人の幸福等について、あなた自身の実感をおたずねします。

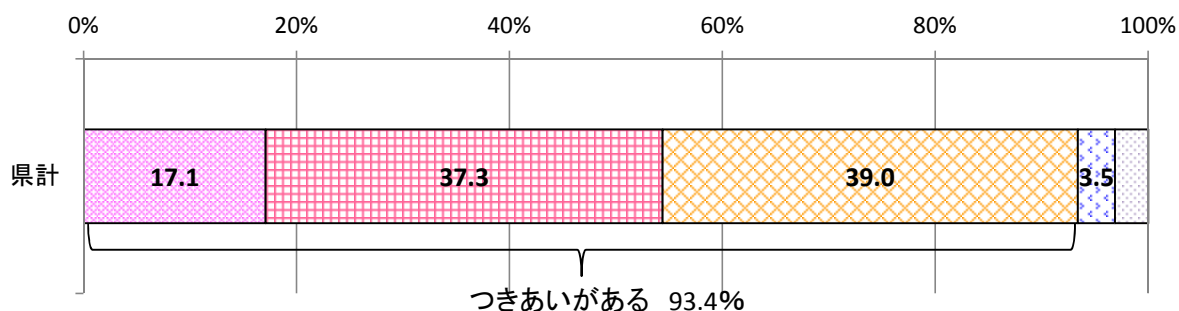
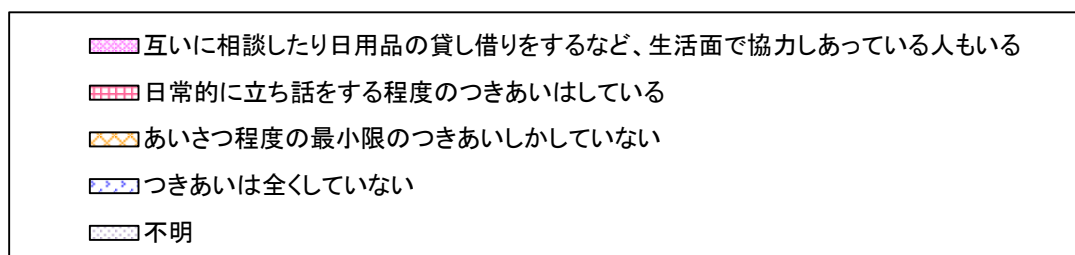
- 「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が高いのは、「安定した日々を過ごしていると感じますか」の52.3%、「人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか」の51.7%となっている。



問5 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

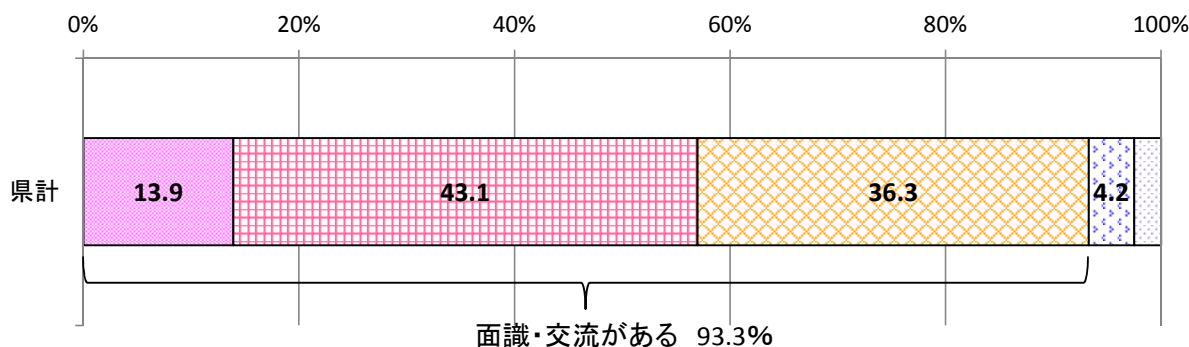
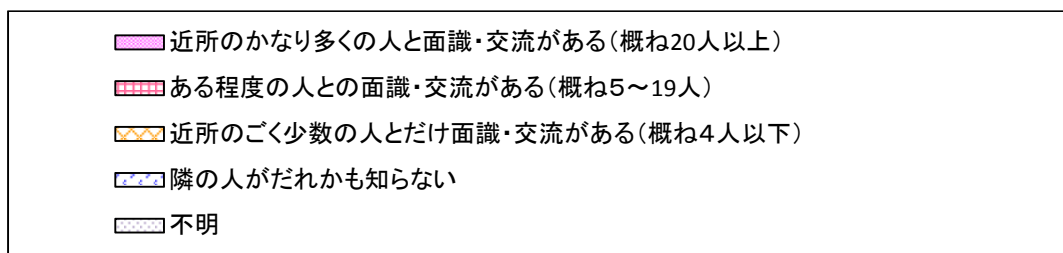
問5-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

- ご近所づきあいがある（「生活面での協力」、「立ち話程度やあいさつ程度のつきあい」）と回答した人の割合は、93.4%となっている。
- 一方、「つきあいは全くしていない」は3.5%となっている。



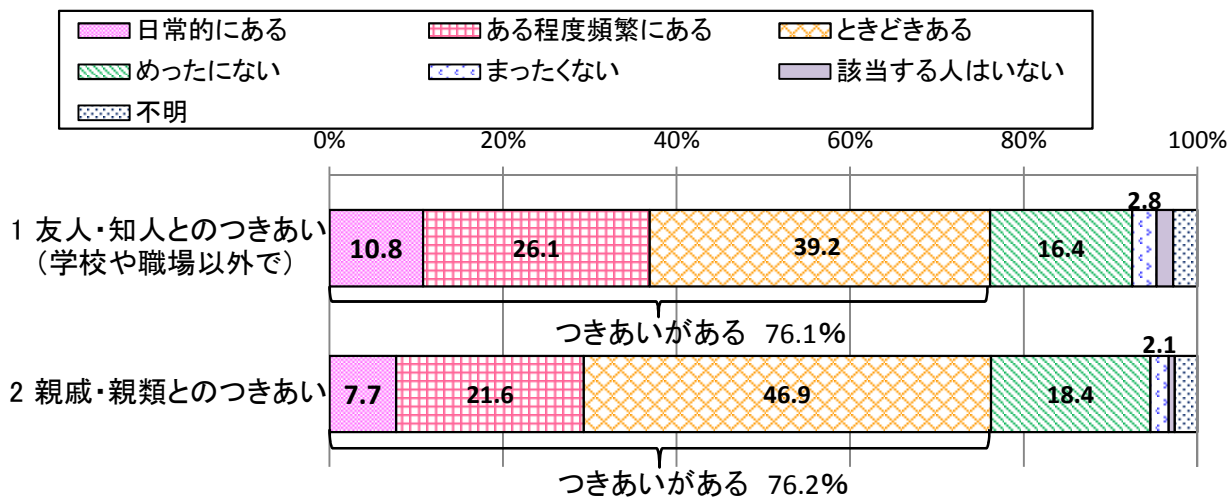
問5-2 つきあっているご近所の方の数は、どのぐらいですか。

- 面識・交流がある（「近所のかかなり多くの人」、「ある程度の人」、「近所のごく少数の人とだけ」）と回答した人の割合は、93.3%となっている。
- 一方、「隣の人がだれかも知らない」は4.2%となっている。



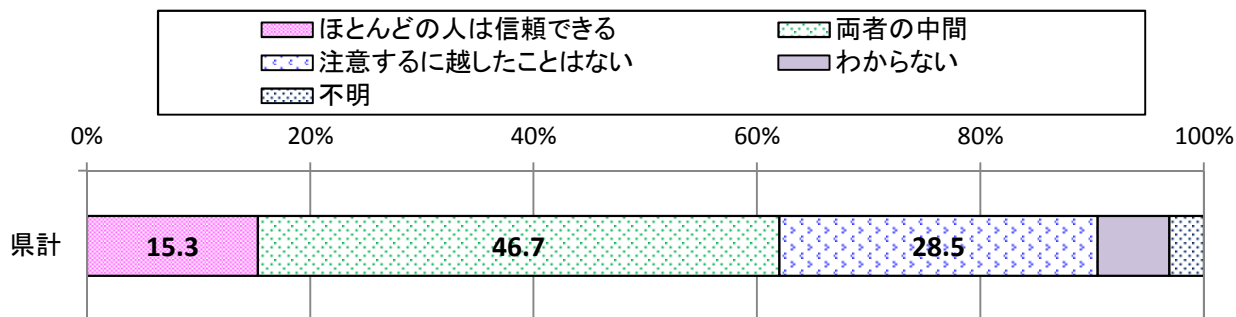
問5-3 あなたは、①友人・知人、②親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。

- 友人・知人等とのつきあいがある（「日常的にある」、「ある程度頻繁にある」、「ときどきある」）と回答した人の割合は、「友人・知人」では76.1%、「親戚・親類」では76.2%となっている。
- 最も割合の高いつきあいの程度は、「友人・知人」では「ときどきある」の39.2%、「親戚・親類」では「ときどきある」の46.9%となっている。



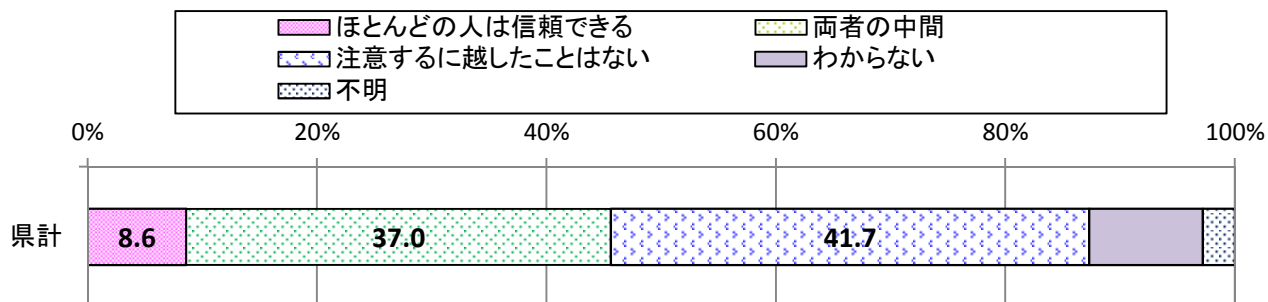
問5-4 あなたは、一般的に人は信頼できると思いますか。

- 一般的に、「ほとんどの人は信頼できる」と考える人の割合は、15.3%となっており、「注意するに越したことはない」と考える人の割合28.5%を13.2ポイント下回っている。



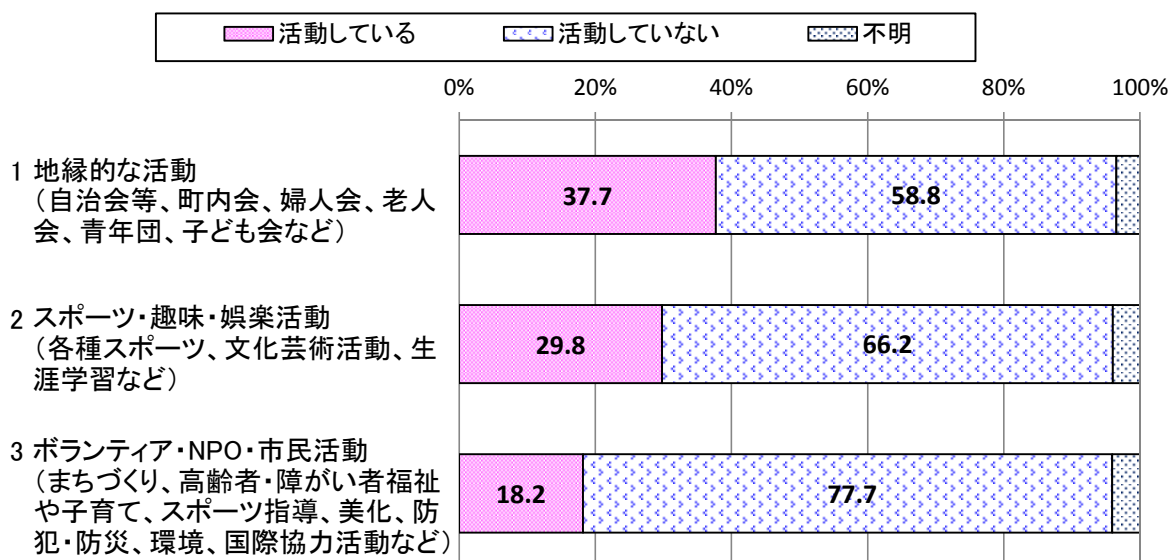
問5-5 「旅先」や「見知らぬ土地」で出会う人に対して、信頼できると思いますか。

- 「旅先」や「見知らぬ土地」で出会う人に対して、「ほとんどの人は信頼できる」と考える人の割合は、8.6%となっており、「注意するに越したことはない」と考える人の割合41.7%を33.1ポイント下回っている。



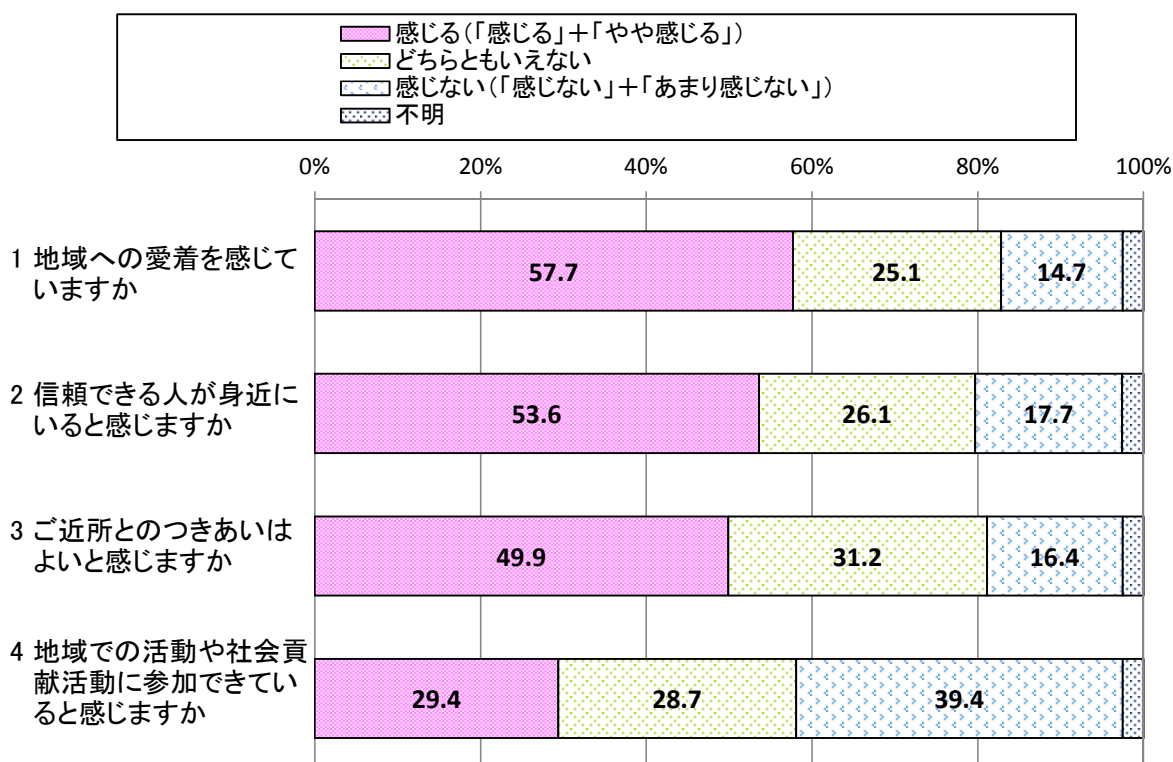
問5-6 あなたは現在、①地縁的な活動、②スポーツ・趣味・娯楽活動、③ボランティア・NPO・市民活動をされていますか。

○ 地縁的な活動をしている人は37.7%、スポーツ・趣味・娯楽活動をしている人は29.8%、ボランティア・NPO・市民活動をしている人は18.2%となっている。



問5-7 あなたのお住まいの地域(小・中学校区から市町村の範囲)に対する実感をおたずねします。

○ 地域への実感は、割合の高い順に、「地域への愛着を感じていますか」は57.7%、「信頼できる人が身近にいますか」は53.6%、「ご近所とのつきあいはよいと感じますか」は49.9%、「地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか」は29.4%となっている。



(参考1)問2の各調査項目一覧(重要度、満足度、ニーズ度得点)

7つの政策	No.	項目	重要度	満足度	ニーズ度
①産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～	1	県内経済の活性化	4.037	2.548	1.489
	2	次世代を担う産業人材育成	4.269	2.457	1.812
	3	地域資源を活用した製品開発・販売	4.144	2.847	1.297
	4	魅力ある観光地づくり	4.034	2.657	1.376
	5	商店街のにぎわい	4.209	2.246	1.963
	6	中小企業の経営力の向上	4.236	2.533	1.702
	7	海外での県産品の販路拡大	3.618	2.730	0.888
	8	安定した就職環境	4.569	2.230	2.340
②農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～	9	農林水産業の担い手確保	4.255	2.311	1.944
	10	ニーズにあった農林水産物の産地形成	4.077	2.692	1.385
	11	農林水産物のブランド確立	4.160	2.812	1.348
	12	活力ある農山漁村の形成	3.996	2.636	1.360
	13	環境に配慮した農林水産業の経営	4.239	2.660	1.579
③医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～	14	適切な医療体制	4.784	2.900	1.884
	15	健康に関する相談・指導	4.408	3.106	1.302
	16	安心な子育て環境整備	4.625	2.642	1.983
	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり	4.652	2.611	2.041
④安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～	18	充実した地域防災	4.403	3.180	1.223
	19	犯罪への不安の少ない社会づくり	4.644	3.268	1.376
	20	交通事故の少ない社会づくり	4.678	3.084	1.594
	21	消費者トラブルへの適切な相談や支援	4.485	2.964	1.521
	22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会	4.534	3.238	1.297
	23	移住や来訪による地域活力向上	4.347	2.750	1.598
	24	市民活動へ参加しやすい社会	4.005	3.108	0.897
	25	地域全体での青少年の健全育成	4.203	3.011	1.193
	26	個性と能力を發揮できる社会の実現	4.153	2.821	1.332
⑤教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～	27	学校と地域との協力	4.358	3.043	1.315
	28	子どもの学力向上に向けた教育	4.397	2.985	1.412
	29	人間性豊かな子どもの育成	4.619	2.980	1.639
	30	子どもの体力向上	4.459	3.159	1.300
	31	全ての子どもが学べる環境	4.483	2.945	1.538
	32	自分に適した内容や方法で学べる環境	4.204	2.897	1.307
	33	大学の地域社会貢献	4.181	2.974	1.207
	34	郷土愛の向上に向けた取組	4.016	3.097	0.919
	35	地域や学校での文化芸術活動	3.963	3.226	0.738
	36	外国人も暮らしやすい地域社会	3.751	2.919	0.832
	37	県出身スポーツ選手の活躍	4.031	3.377	0.654
⑥環境～「環境王国いわて」の実現～	38	地域での温暖化防止の取組	4.379	2.933	1.445
	39	ごみ減量やリサイクルの定着	4.440	3.440	1.000
	40	自然環境を大切に生活	4.516	3.255	1.261
⑦社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～	41	交通や物流の拠点に通じる道路整備	4.438	3.121	1.316
	42	災害に強く安心して暮らせる県土	4.640	2.895	1.745
	43	生活基盤整備が進んだ生活環境	4.466	2.731	1.735
	44	社会資本の維持管理	4.335	2.847	1.488
	45	公共交通機関の維持・確保	4.439	2.607	1.832
	46	通信ネットワークの活用	4.077	3.150	0.926
平均			4.303	2.883	1.420

注)重要度(平均)、満足度(平均)は、時系列で平均の差を検定していくため、標本平均を採用しています。

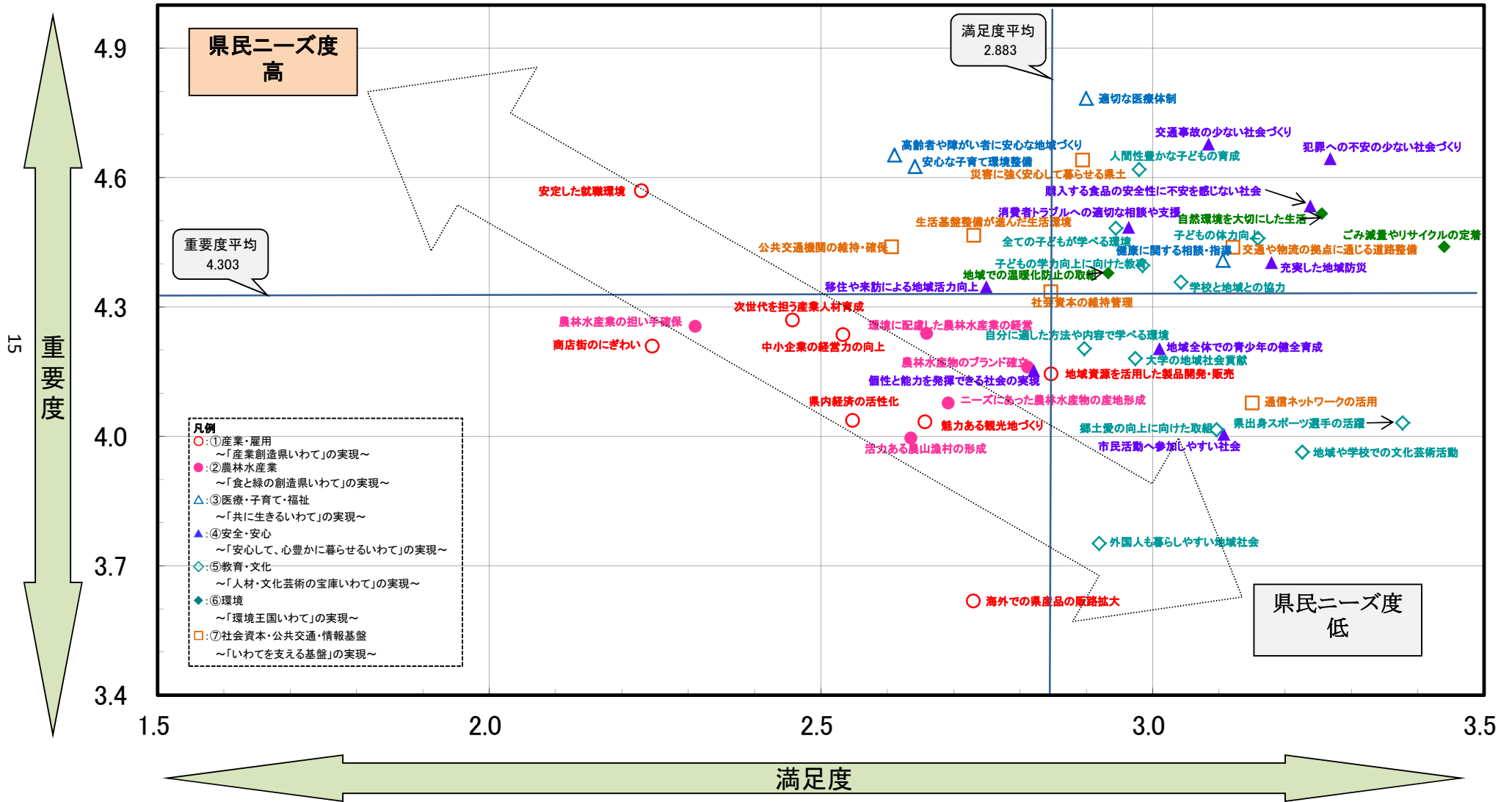
〔用語の説明〕

重要度(平均) : 「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

満足度(平均) : 「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

ニーズ度 : 重要度(平均)－満足度(平均)
(重要度が高く、住民の満足度が低い状態を(行政)ニーズが高いと読む)

(参考2) 問2の項目別の重要度と満足度の関係



※ ——— は各項目の平均値 (重要度: 4.303、満足度: 2.883)

(参考3)問2の各調査項目のニーズ度の高い順

No.	項目名	ニーズ度(=重要度-満足度)		(参考)	上段:重要度 下段:満足度			
		1	2		1	2	3	4
8	安定した就職環境	2.340			2.230	4.569		
17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり	2.041			2.611	4.652		
16	安心な子育て環境整備	1.983			2.642	4.625		
5	商店街のにぎわい	1.963			2.246	4.209		
9	農林水産業の担い手確保	1.944			2.311	4.255		
14	適切な医療体制	1.884			2.900	4.784		
45	公共交通機関の維持・確保	1.832			2.607	4.439		
2	次世代を担う産業人材育成	1.812			2.457	4.269		
42	災害に強く安心して暮らせる県土	1.745			2.895	4.640		
43	生活基盤整備が進んだ生活環境	1.735			2.731	4.466		
6	中小企業の経営力の向上	1.702			2.533	4.236		
29	人間性豊かな子どもの育成	1.639			2.980	4.619		
23	移住や来訪による地域活力向上	1.598			2.750	4.347		
20	交通事故の少ない社会づくり	1.594			3.084	4.678		
13	環境に配慮した農林水産業の経営	1.579			2.660	4.239		
31	全ての子どもが学べる環境	1.538			2.945	4.483		
21	消費者トラブルへの適切な相談や支援	1.521			2.964	4.485		
1	県内経済の活性化	1.489			2.548	4.037		
44	社会資本の維持管理	1.488			2.847	4.335		
38	地域での温暖化防止の取組	1.445			2.933	4.379		
28	子どもの学力向上に向けた教育	1.412			2.985	4.397		
10	ニーズにあった農林水産物の産地形成	1.385			2.692	4.077		
4	魅力ある観光地づくり	1.376			2.657	4.034		
19	犯罪への不安の少ない社会づくり	1.376			3.268	4.644		
12	活力ある農山漁村の形成	1.360			2.636	3.996		
11	農林水産物のブランド確立	1.348			2.812	4.160		
26	個性と能力を發揮できる社会の実現	1.332			2.821	4.153		
41	交通や物流の拠点に通じる道路整備	1.316			3.121	4.438		
27	学校と地域との協力	1.315			3.043	4.358		
32	自分に適した内容や方法で学べる環境	1.307			2.897	4.204		
15	健康に関する相談・指導	1.302			3.106	4.408		
30	子どもの体力向上	1.300			3.159	4.459		
3	地域資源を活用した製品開発・販売	1.297			2.847	4.144		
22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会	1.297			3.238	4.534		
40	自然環境を大切に生活	1.261			3.255	4.516		
18	充実した地域防災	1.223			3.180	4.403		
33	大学の地域社会貢献	1.207			2.974	4.181		
25	地域全体での青少年の健全育成	1.193			3.011	4.203		
39	ごみ減量やリサイクルの定着	1.000			3.440	4.440		
46	通信ネットワークの活用	0.926			3.150	4.077		
34	郷土愛の向上に向けた取組	0.919			3.097	4.016		
24	市民活動へ参加しやすい社会	0.897			3.108	4.005		
7	海外での県産品の販路拡大	0.888			2.730	3.618		
36	外国人も暮らしやすい地域社会	0.832			2.919	3.751		
35	地域や学校での文化芸術活動	0.738			3.226	3.963		
37	県出身スポーツ選手の活躍	0.654			3.377	4.031		